

区勢

港南区の誕生は昭和44年です。

港南区は、市の南部に位置し、面積は約20平方キロメートル（市全体の約4.5%）で、山地や丘陵地のほか、大岡川や平戸永谷川にはぐくまれた平坦な土地も形成しています。

大規模な宅地開発や上大岡駅、港南台駅周辺を中心とした市街化が急速に進み、交通幹線の発達とともに、成熟した住宅都市、生活文化都市として発展してきました。その結果、市街化区域の割合が95.0%で18区中5位、住居系用途地域の割合が88.4%で18区中1位となっています。

区分	単位	港南区	横浜市	18区中順位	基準日
人口	人	212,959	3,767,635	8位	R6.4.1
世帯数	世帯	97,588	1,807,344	9位	R6.4.1
面積	km ²	19.9	438.0	13位	R6.4.1
市街化区域の割合	%	95.0	77.4	5位	R6.3.31
住居系用途地域の割合	%	88.4	57.2	1位	R6.3.31
一世帯あたりの人員	人	2.18	2.08	9位	R6.4.1
人口密度	人/km ²	10,701	8,602	4位	R6.4.1
平均年齢	歳	49.1	47.0	4位	R6.3.31
外国人人口	人	3,472	117,922	15位	R6.3.31
選挙人名簿登録者数	人	180,881	3,136,295	7位	R6.12.2
高齢者人口比率 (65歳以上)	%	29.1	25.0	4位	R6.3.31
昼夜間人口比率	%	81.2	92.5	15位	R2.10.1
自治会町内会数	団体	169	2,827	6位	R6.4.1
事業所数	事業所	5,484	116,479	10位	R3.6.1
従業者数	人	56,316	15,277,783	11位	R5.6.1
公園数	箇所	185	2,728 (県立公園含む)	5位	R6.3.31

*市街化区域とは、すでに市街地を形成している区域及びおおむね10年以内に優先的かつ計画的に市街化をはかるべき区域のこと。

*住居系用途地域とは、都市計画法における用途地域の分類の中で、住居系の分類を合計したもののこと。

駅別1日平均乗車数（令和5年度）（単位：人）			
京急上大岡駅	62,554	地下鉄上永谷駅	16,399
地下鉄上大岡駅	33,191	地下鉄下永谷駅	5,209
地下鉄港南中央駅	9,089	JR港南台駅	27,788

港南区の花	港南区シンボルマーク
ヒマワリ・アジサイ・キキョウ S54.10月制定（区制10周年） 	 <p>区制25周年を記念して、平成6年に多くの区民の参加と協力により制定されました。</p>  <p>地域活動を盛り上げ、応援し、港南区らしい地域づくりを進めるため、平成22年に公募により地域活動応援標語を決定し、ロゴマークを制定しました。</p>
港南区の木 クロガネモチ H6.10月制定（区制25周年） 	
港南区の鳥 シジュウカラ H6.10月制定（区制25周年） 	

位置・地勢

市の南部に位置している港南区は、東は磯子区、西は戸塚区、南は栄区、北は南区に接しています。区域面積の割に町の数には84と多く、人口密度は1万人/k㎡を超えており、18区中4番目の高さとなっています。これは野庭地区や港南台地区などの大規模団地を多く抱える港南区の特徴を示しています。



◇ 地 勢

最高地	港南台八丁目（海拔128.9m）
東西距離	5.10km
南北距離	6.60km
東 端	上大岡東三丁目
西 端	上永谷町
南 端	港南台八丁目
北 端	芹が谷二丁目

